CG-HCBS01B
取扱説明書

Contents

Y613-23191-00 Rev.A

安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。

「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。

「電源プラグをコンセントから抜く」

⚠警告

家庭用電源（AC100V）以外の電源は使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

付属の電源ケーブルまたは AC アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたはACアダプタをほかの機器に使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

⚠ 警告

電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、引っ張ったりしないでください。
電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。
また、電源ケーブルが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると、感電、火災の原因となります。
電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜くときは、電源ケーブルを引っ張って抜かないでください。

電源ケーブルまたは AC アダプタのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災の原因となります。

アース線またはアース端子を接続してください。
本商品または電源ケーブルにアース線またはアース端子が付いている場合は、アース線またはアース端子を接続してください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）を分解したり、改造したりしないでください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）から異常音がしたり、ケースが熱くなっている状態のまま使用すると、感電、火災の原因となることがあります。すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

本商品（AC アダプタを含む）の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

⚠ 警告

濡れた手で本商品（AC アダプタを含む）を扱わないでください。
感電の原因となります。

雷のときは本商品（AC アダプタを含む）や接続されているケーブル類に触らないでください。
感電の原因となります。

小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。
感電やけがを引き起こす原因となる場合があります。

梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。
窒息する原因となります。

不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。万一、落としたり、破損した場合は、すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、本商品の使用を終了してください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠注意

本商品（AC アダプタを含む）を次のような状態で使用しないでください。

・多段積み
・通風孔をふさぐ
（例：ジュータン、布団、テーブルクロス、毛布などでふさぐ）
・前後左右、上部に十分なスペースがない
（例：収納棚や本棚などの場所に押し込む）

内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。
また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発煙、火災の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。

・直射日光のあたる場所
・暖房器具やボイラーの近く、火気のそばなど温度が上がる、高温になる場所（例：発熱する装置のそばなど）
・急激な温度変化のある場所（クーラーや暖房機のそばなど、結露するような場所）
・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所
・小さな金属類がある周辺
・風呂場やシャワー室、加湿器のそばなど水のかかる場所や湿気が多い場所
・水などの液体がかかる場所
・調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所
・高温、多湿、風通しの悪い場所
・振動が多い場所
・ほこりや粉塵の多い場所
・強風のあたる場所
・ジュータンなどを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
・塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスの発生する場所
・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所

感電、火災、故障の原因となります。
（仕様に定められた環境条件下でご使用ください）

⚠注意

お手入れ可能な場所に設置してください。

本商品（AC アダプタを含む）にほこりなどが付着していると、発煙、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切り、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

本商品を移動するときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

感電、火災の原因となります。

取扱説明書に従って、正しく設置してください。

不適切な設置により、放熱が妨げられると、発熱による火災の原因となります。

長期間使用しないときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

火災の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）に強い衝撃を与えないでください。

故障の原因となります。

静電気が発生しやすい場所に設置しないでください。

感電、故障の原因となります。

無線製品をご利用の際のご注意

■電波に関するご注意

本商品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。また、設置の前に必ず P.2「安全にお使いいただくためにお読みください」をお読みください。

・心臓ペースメーカの近くで本商品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

・医療機器の近くで本商品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

・電子レンジの近くで本商品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本商品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の使用周波数帯 (2.4GHz 帯) では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、コレガサポートセンタにご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、コレガサポートセンタへお問い合わせください。

本商品の次の記載は、この無線機器が 2.4GHz 帯を使用し、変調方式として DS-SS と OFDM 変調方式を採用、想定される干渉距離は 40m であることを表します。また、周波数変更の可否として、全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能です。

2.4DS/OF4
▬▬▬

2.4 ：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。

DS/OF ：DS-SS 方式および OFDM 方式を表します。

4 ：想定される干渉距離が 40m 以下を表します。

■■■ ：全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能なことを表します。

はじめに

このたびは、「CG-HCBS01B」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、本商品をより便利にご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。また最新情報（ソフトウェアのバージョンアップ情報など）は、コレガホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

http://corega.jp/

本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

■記号について

	操作中に気をつけていただきたい内容です。 **必ずお読みください。**		**補足事項や参考となる情報を説明しています。**

■表記について

本商品	CG-HCBS01B のことです。
「 」−「 」−「 」	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[ ]	[ ] で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例： OK → [OK]
Windows 8	Microsoft® Windows® 8およびMicrosoft® Windows® 8 Pro
Windows 7	Microsoft® Windows® 7 Starter、 Microsoft® Windows® 7 Home Premium、 Microsoft® Windows® 7 Professional および Microsoft® Windows® 7 Ultimate
Windows Vista	Microsoft® Windows Vista® Home Basic、 Microsoft® Windows Vista® Home Premium、 Microsoft® Windows Vista® Business および Microsoft® Windows Vista® Ultimate

※本書では、複数の OS を「Windows 8/7」のように併記する場合があります。

■イラスト／画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

目次

第 1 章
お使いになる前にお読みください

1.1　機能と特長

非接触バイタルセンサー CG-HCBS01B は、人体に直接の接触の必要がなく、対象者の離床、呼吸、脈拍を感知することのできるセンサーです。
ドップラー効果を応用した非接触型のセンサー内蔵により、ベッドや布団の下などに設置しても正確な状態検知を可能としています。（※）
また、感知されたデータは、Bluetooth 通信でワイヤレスに PC へ転送することができます。アプリケーションソフトを使用することで、対象者の状態モニタ等にご利用がいただけます。
※ ドップラー効果の特性上、水分、金属を含む遮蔽物は透過しづらくなります。

○よくあるお問い合わせ
コレガホームページ TOP から「サポート情報」→「よくあるお問い合わせ」の順にクリックしてください。または、下記 URL にアクセスしてください。

http://corega.okbiz.okwave.jp/

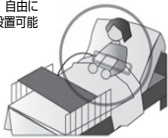
- 本商品は、医療機器ではありません。
- すべての環境での確実な動作を保障するものではありません。また、当社にて検出結果を保障することはできません。
- 測定の結果を診断等の医療行為に利用しないでください。(診断は、医師へご相談ください)

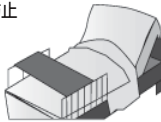
ご利用例

■バイタル感知

ベッドの上でも身体の異状を速やかに感知

■離床感知

指定のエリアから外れると警報を発信

※一部のスプリングベッド
ウォーターベッドには使用できません

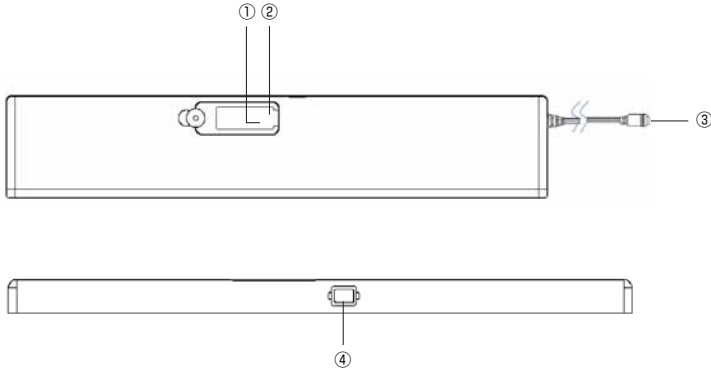
●離床･着床の確認
●徘徊の防止

●バイタルの変化

・脈拍・呼吸の有無を検知しますが、本機器はあくまでも補助的な警報を発する機器であり、最終的な判断は現場におられる人による判断となります。

・バイタル設定値を軸に安全に監視する新しいシステムです。バイタル情報から状況をマイクロ波で 24 時間把握し、バイタル設定値を外れた場合はお知らせをする機能を持つ最先端のシステムです。

・本商品の使用につきまして、メール通知にはインターネット環境が必要となります。

1.2　各部の名称と機能

各部の名称と働きを説明します。

① LED（緑 / 赤）

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑 / 赤	点滅	電源が ON になっています。
緑	高速点滅	Bluetooth のペアリング検索をしています。
赤	点滅	監視中に以上を感知しています。
	消灯	正常に監視しています。 電源が OFF になっています。

②ペアリングボタン

Bluetooth 機器とのペアリングをする際に使用します。クリップなどの固くて先の細いものを使用して押してください。

③電源コネクタ

付属の AC アダプタを接続するためのコネクタです。

- **本商品には必ず付属の専用 AC アダプタをお使いください。付属の AC アダプタ以外は、本商品に接続しないでください。**
- **本商品に付属の専用 AC アダプタは、本商品以外に接続しないでください。**

④ USB ポート

※ 本商品では使用しません。

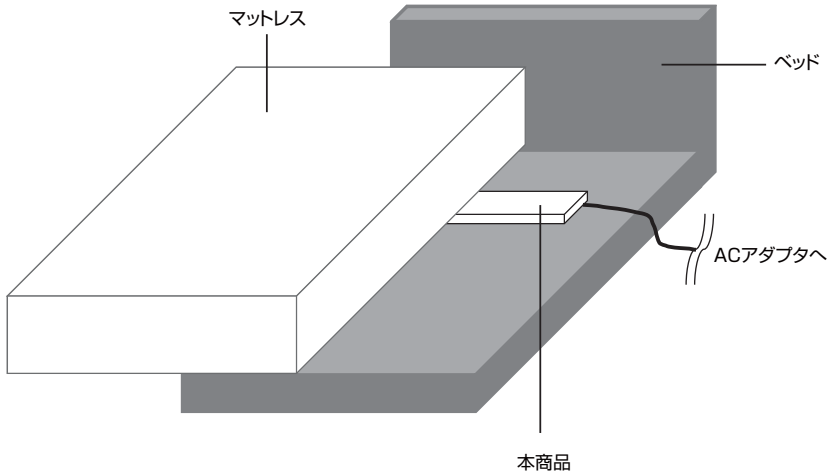
1.3　動作環境

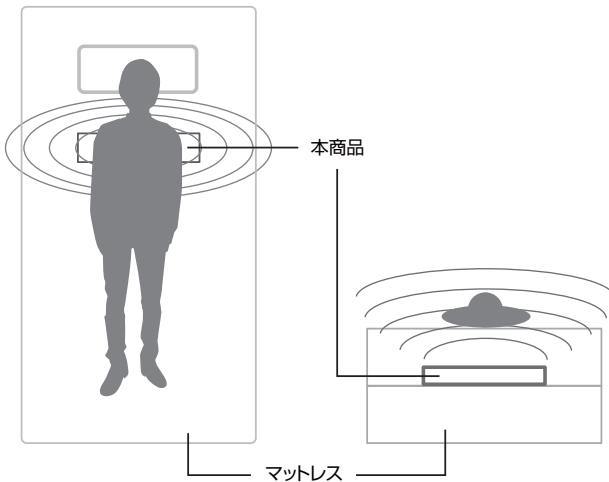
■以下の環境を満たす DOS/V パソコン

対応 OS	Windows 8/7/Vista ※.NETFrameworks 4.5 以上のインストールが必要です。

第２章
本商品を設置する

2.1　本商品を設置する

本商品をベッドや布団のマットレスの下に設置します。

■設置位置イメージ

本商品が胸またはお腹の下に来るように設置してください。

・マットの厚さは「10cm 以上 30cm 以下」のものをご利用ください。
・ウォーターベッド、一部のスプリングベッドはご利用できない場合があります。
・すべての環境での確実な動作を保証するものではありません。

第３章
本商品の設定をする

3.1　ソフトウェアをダウンロードする

本商品はバイタル感知や離床感知を行うためにパソコンでソフトウェアを使用します。このソフトウェアはコレガホームページからダウンロードすることができます。

http://corega.jp/

・本ソフトウェアを使用するにはあらかじめ.NETFrameworks 4.5 以上のインストールが必要です。

ソフトウェアは以下の 2 種類があります。

・MIOWHS-S：1 台の本商品を管理するソフトです。

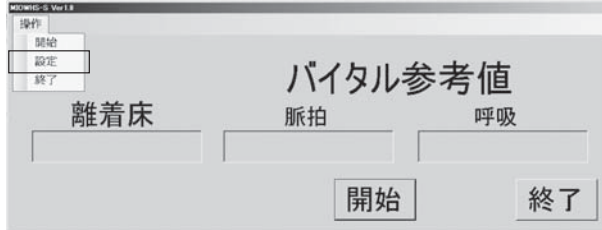
・MIOWHS-W：複数の本商品を管理するソフトです。

・**本商品が感知したデータは Bluetooth 通信でパソコンに転送されます。Bluetooth 機器の設定については Bluetooth の搭載されたパソコンないし Bluetooth 子機の取扱説明書をご参照ください。**

3.2　MIOWHS-S の設定をする。

・本ソフトウェアを使用するにはあらかじめ.NETFrameworks 4.5 以上のインストールが必要です。

1　フォルダ内の“MIOWHS-S Ver1.0.exe”をダブルクリックし、ソフトウェアを起動します。

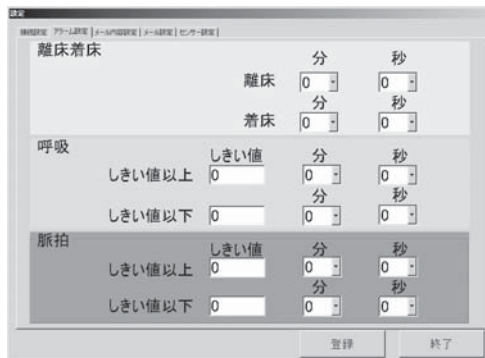
2　メイン画面が表示されますので、「操作」→「設定の順にクリックします。」

3 「接続設定」タブで本商品と PC が通信をするための COM ポートを指定します。

①「Bluetooth シリアル通信」を選択します。

※「IP 通信」は本商品では使用しません。

② Bluetooth 機器の COM ポートを選択します。

- 本商品と通信をする Bluetooth 機器の COM ポート番号はお客様のパソコンの環境によって変わります。Bluetooth 機器の設定については Bluetooth の搭載されたパソコンないし Bluetooth 子機の取扱説明書をご参照ください。
- 本商品の Bluetooth 名は「BT304」になります。

4 「アラーム設定」タブで離床、着床までのメール送信ののタイミングと各項目のしきい値とメール送信のタイミング指定します。

離床着床：離床 / 着床判定の開始から、メール送信までの時間を「分 / 秒」で設定します。（初期値：0）

呼吸、脈拍：「しきい値以上」「しきい値以下」に１分間あたりの呼吸数を設定します。それぞれ、この値を上回るか下回ってからメール送信までの時間を「分 / 秒」で設定します。（初期値：0）

・「0」の値を入力するとその設定は無効となります

・メール送信をするにはパソコンにインターネット環境が必要です。

入力が完了したら「登録」ボタンを押すと設定が反映されます。

5　「メール内容設定」タブで通報する際に送信するメールのタイトルと本文を入力します。

・メール送信をするにはパソコンにインターネット環境が必要です。

6 「メール設定」タブで通報する際に送信するメールのメールサーバと送信するアドレス、通知先のメールアドレスを設定します。

・メール送信をするにはパソコンにインターネット環境が必要です。

7 「センサー設定」タブを選択し、センサーの設定をします。

①学習値：状態の学習を行った値が上下のボックスに反映されます。はじめに「無人状態学習」ボタンを押し、約 30 秒後に値が表示されます。（初期値：空欄）

②下限誤差（%）：人が居るか居ないかの判別をする際の補正機能になります。学習値の値の下限の誤差を設定します。「005」のように 3 桁で入力してください。（初期値：空欄）

③読み取り間隔（秒）：読み取り間隔を設定します。「005」のように三桁で入力してください。（初期値：空欄）

④ゲイン：出力の調整をおこないます。本商品の使用して、感度の調整が必要になった場合は本項目で調整します。（初期値：空欄）

⑤着床判定時間（秒）：「体動」、「脈動」、「呼吸」のいずれかがしきい値の範囲内となってから着床状態になるまでの時間を設定します。（初期値：空欄）

⑥離床判定時間（秒）：「体動」、「脈動」、「呼吸」のいずれかがしきい値の範囲内となってから離床状態になるまでの時間を設定します。（初期値：空欄）

⑦現在値読込：センサー本体に記録されているデータを呼び出します。

⑧無人状態学習：状態の学習を行った値を呼び出します。

・無人状態学習は実際に使用した際の環境を記憶し、有人環境の差異から離着床を判定します。

⑨設定値適用：設定した値を本商品に書き込みます。

設定が終了したら「登録」→「終了」ボタンを押します。

以上で設定は終了です。

3.3　MIOWHS-W の設定をする。

・本ソフトウェアを使用するにはあらかじめ.NETFrameworks 4.5 以上のインストールが必要です。

・**本商品と Bluetooth 機器を通信する際には、本商品 1 台ごとに Bluetooth 機器が 1 台必要になります。本商品を複数台使用する際には、対向の Bluetooth 機器も本商品の台数分必要になります。**

はじめに、メールの設定を行います。

・**メール送信をするにはパソコンにインターネット環境が必要です。**

1　フォルダ内の“SMTP.inf”ファイルをテキストエディタを使用して開きます。

以下の順番でカンマ区切りで記載します。文字コードは UTF-8 を使用してください。

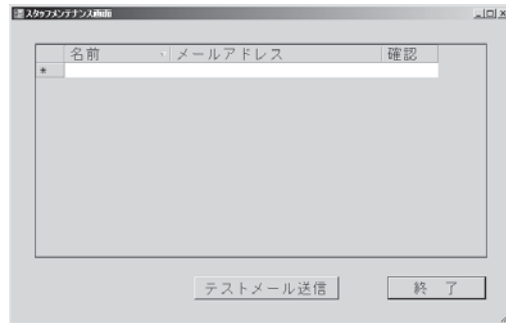
“送信サーバ名,アカウント,パスワード,送信メールアドレス”

・SSL などの暗号化には対応していません。

入力が完了したらファイルを上書き保存します。

2　**フォルダ内の “MIOWHS-W Ver1.0.exe” をダブルクリックし、ソフトウェアを起動します。**

3　**メイン画面が表示されますので、「スタッフメンテナンス」ボタンをクリックします。**

4　**スタッフメンテナンス画面が表示されます。**

スタッフの名前とメールアドレスを入力します。

「テストメール送信」ボタンを押すとテストメールが送信されます。

・メール送信をするにはパソコンにインターネット環境が必要です。

入力した内容を削除する場合は、入力欄の左側にある矢印を選択して「Delete キー」を押します。

設定が完了したら「終了」ボタンを押します。

5　メイン画面から「スケジュールメンテナンス」ボタンクリックします。

6　スケジュールメンテナンス画面が表示されます。

①前月ボタン：前月のカレンダーを表示します。

②翌月ボタン：翌月のカレンダーを表示します。

③日にち欄：ダブルクリックをすると④のウィンドウが開きます。「スタッフメンテナンス」で登録したスタッフを送信先に選択し、センサーが状態変化を検知した際にメールを送信することができます。

設定が完了したら「終了」ボタンをクリックします。

7　メイン画面から「センサーメンテナンス」ボタンをクリックします。

8　センサーメンテナンス画面が表示されます。

①センサー設定：センサー番号を 0-999 までの値を任意で入力することができます。（初期値：空欄）

②通信方式：B/T・USB 通信を選択し、COM ポート番号を入力します。（初期値：空欄）

※「WiFi・IP 通信」は本商品では使用しません（サポート対象外）

③オプション：本商品では使用しません（サポート対象外）

④無人学習：無人状態学習を行います。

・無人状態学習は実際に使用した際の環境を記憶し、有人環境の差異から離着床を判定します。

⑤しきい値設定：「離床 / 着床」、「脈拍」、「呼吸」のしきい値を設定します。

離床 / 着床：離床 / 着床判定の開始から、メール送信までの時間を分 / 秒」で設定します。（初期値：0）

呼吸、脈拍：「しきい値以上」「しきい値以下」に 1 分間あたりの呼吸数を設定します。それぞれ、この値を上回るか下回ってからメール送信までの時間を「分 / 秒」で設定します。（初期値：0）

⑥追加：設定が完了したらこのボタンを押して、センサーを登録します。

⑦変更：「センサー番号」に登録済みのセンサーの値を入力するとセンサーの設定内容が表示されます。設定を変更したら再度「変更」ボタンをクリックします。

⑧削除：「センサー番号」に削除したいセンサーの値を入力すると設定内容が削除されます。

すべての設定が完了したら「終了」ボタンを押します。

第 4 章
本商品を使用する

4.1　本商品を使用する

本商品は、ソフトウェアを使用して以下のことをすることができます。

・からだの動き（離床 / 着床）の状態の取得
・「脈拍」の取得
・「呼吸」の取得

ソフトウェアは以下の 2 種類があります。

・MIOWHS-S：1 台の本商品を管理するソフトです。
・MIOWHS-W：複数の本商品を管理するソフトです。

・ソフトウェアはコレガホームページ（http://corega.jp/）からダウンロードすることができます。

・本ソフトウェアを使用するにはあらかじめ.NETFrameworks 4.5 以上のインストールが必要です。

■MIOWHS-S

■MIOWHS-W

MIOWHS-W は設定した複数の本商品をメイン画面上で紐付けて管理をすることができます。

①離床センサー番号：P.27「3.3 MIOWHS-W の設定をする。」の「センサーメンテナンス」で設定した番号が反映されます。

②部屋番号：半角もしくは全角 5 文字まで、任意で入力することができます。

③名前：半角もしくは全角 20 文字まで、任意で入力することができます。

④性別：「男性」、「女性」のいずれかを選択することができます。

⑤年齢：半角もしくは全角 3 文字まで、任意で入力することができます。

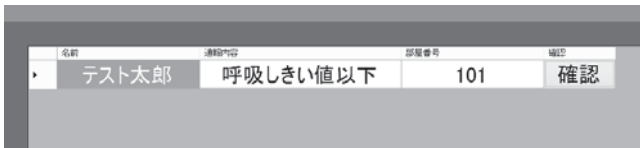
⑥呼吸参考値：センサーで検知した呼吸数を表示します。（回 / 分）

⑦脈拍参考値：センサーで検知した脈拍数を表示します。（拍 / 分）

⑧離着床：センサーで検知した離床 / 着床の状態を表示します。

⑨グラフ表示：本商品では使用しません（サポート対象外）

⑩見守り対象：この項目をクリックすると見守りを開始します。見守り中に再度クリックすると見守りを終了します。

P.27「3.3 MIOWHS-W の設定をする。」の「センサーメンテナンス」で設定したしきい値を超えた状態が続くと、警告画面が表示されます。

「確認」ボタンがすべてクリックされるか、着床状態になると警告画面は解除されます。

4.2　ログを取得する（MIOWHS-W のみ）

フォルダ内にある「Log」フォルダにログファイルが保存されます。
以下の項目が表示されます。

日時、通信状態、呼吸参考値、離着床状態

```
2014/07/11 14:33:04,通信,18,99, 着床
2014/07/11 14:33:05,通信,18,98, 着床
2014/07/11 14:33:06,通信,18,96, 着床
2014/07/11 14:33:07,通信,18,94, 着床
```

付録

仕様一覧

サポート 規格	無線方式	Bluetooth Version 2.1 EDR 準拠
	プロファイル	SPP(Serial Port Profile)
センサー		24GHz 帯マイクロ波ドップラー方式センサを 2 個使用
中心周波数		typ.24.125（GHz）
アンテナ		4 素子 ×2、送受分離型平面アンテナ
電源仕様 （AC アダプタ）	定格入力電圧	AC100V（50/60Hz）
	定格入力電流	250mA
外形寸法		340（W）× 64（D）× 18（H）mm 本体のみ（突起部を含まず）
質量		445g 本体のみ
設置場所		ベッドマットおよびマットレスの下（マットの厚さは 10cm 以上 30cm 以下）
その他特記事項		電源投入後、動作が安定するまで約 30 秒間必要です。
対応 OS		Windows 8/7/Vista ※.NET Framework 4.5 以上のインストールが必要です。

保証と修理について

■保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。

本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー（領収書、レシートなど）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。

修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

・弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。

・「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。

・商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。

・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL に有償修理価格、修理受付期間などが記載されていますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。
弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。
また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

■輸出管理と国外使用について

・お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。

・弊社販売製品は、日本国内仕様であり日本国外においては、製品保証および品質保証の対象外になり製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

2014 年 10 月 Rev.A

■コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://corega.jp/

■商品に関するご質問は･･･

商品についてご不明な点がある場合はコレガホームページの「よくあるお問い合わせ」をご覧ください。

○よくあるお問い合わせ

コレガホームページ TOP から「サポート情報」→「よくあるお問い合わせ」の順にクリックしてください。または、下記 URL にアクセスしてください。

http://corega.okbiz.okwave.jp/

解決されない場合は、コレガサポートセンタまでお問い合わせください。

【コレガサポートセンタ】

メールサポート：下記 URL をご覧ください。

http://corega.okbiz.okwave.jp/

電話　045-476-6268

〈受付時間〉

10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00

祝・祭日を除く月～金曜日、ただし事前にコレガホームページで案内する指定休業日は除きます。

※ 本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

※ サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。
This product is supported only in Japanese.

※ 電話が混み合っている場合は、メールサポートをご利用ください。

記載の内容は予告無く変更する場合があります。
最新情報はコレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。